

## Snack Muffin

# & おやつマフィン

# お食事マフィン

## Meal Muffin



ワンボールで作れる



卵1個で作れる

6つの  
オススメ  
ポイント



牛乳やヨーグルトで  
しっとりまろやかに



バターでリッチに、  
植物油で軽く



手近にある型で作れる



ホットケーキミックスで  
ひと手間短縮

気どりがなくておいしくて、みんなに愛されるマフィン。  
ワンボールでかんたんですから、作ってみませんか？  
具や味つけしだいで、食事用にもおやつ用にもなりますよ。  
バターや薄力粉だけでなく、植物油や  
ホットケーキミックスで作れるマフィンもご紹介。  
1度に6個作れて冷凍も可能。お得です！

料理：野間由子（大塚製粉）・吉田早子（清和製菓）  
撮影：松島尚

### はじめる前に

- ※計量ははかりを使うと効率的なため、材料の多くは重量（g）の表記にしています。
- ※オーブン生地を混ぜ始める前に予熱します。
- ※サラダ油を使用しますが、一部はケーキに使うとふくらみにくい製品もあります。表示を確認して使ってください。
- ※マフィンはラップに包み、保存袋に入れて2週間ほど冷凍保存が可能です（解凍方法はp.15 tips）。

殻つきのえびとむきえび

殻つきのえび



むきえび



- ・殻つきのえびとむきえびがあります。
- ・殻つきは、そのまま加熱調理すると身のうま味が逃げにくく、縮みにくい。つやがよく、身が透き通り、ハリがあるものを選びます。
- ・むきえびは、手軽に調理できます。身が透き通っているものを選びます。

有頭えびと無頭えび

有頭えび



無頭えび



- ・頭がついている「有頭」のえびと、頭をとった「無頭」のえびがあります。
- ・有頭は華やかな印象で、おもてなし料理に。鮮度が落ちやすいので、頭が黒ずんでいないものを選び、当日中に使います。
- ・「無頭」は、安価で扱いやすい。ふだん使いなら無頭でも。

Q

えびにはどんなタイプがあるの？ 選び方は？

ブリッと  
おいしく  
料理したい！

なるほど  
キッチン

お料理初めてさんも  
ベテランさんも  
ボンと手を打つ  
なるほどキッチン！  
今回のテーマは、  
さまざまな料理に登場する、えび。  
おいしく仕上げるためには、  
適切な下ごしらえが肝心です。

くさがり気になるときは



- ・むきえびは、くさがり気になるときは、塩少々、酒小さじ1、かたくり粉大さじ1（えび200gに対してのめやす）をもみこみ、それを真水で洗い流します。
- ・塩でもむこことで汚れやくさがり粉が表面に出て、それをかたくり粉が吸着します。

流水や塩水で



- ・使う前に真水（水道水）で洗います。有頭や殻つきのえびは、頭や殻をとると、うま味が逃げ、いたみやすくなるので、そのまま洗います。
- ・むきえびは、塩水（水200mlに対し、塩小さじ1の割合）でもみ洗います。
- ・洗ったあとは、水気をとって使います。

Q

えびの洗い方を教えてください！



## 旬の野菜の基礎知識

### そら豆

✕ 筋の部分が茶色に  
変色している

調理の  
コツ



塩ゆでは、切りこみを入  
れてゆでる

塩ゆでするときは、豆の下のほうに小さく切りこみを入れたと味がしみる。豆150gに対し、湯600mlに、塩小さじ1強を加え、3〜4分ゆでる。

選び方

さやが鮮やかな緑色で、弾力のあるもの

さやに入った状態  
を見て、豆の形が  
そろっている

さやつきで保存

さやつきのほうが鮮度を保てる。そのままポリ袋に入れ、野菜室で保存。さやをむいたものは、鮮度が落ちやすいので早めに使う。さやからむいた豆は、かためにゆでて冷凍保存可。加熱調理するなら半解冻。そのまま使うなら冷蔵庫で解凍し、皮をむいて使う。

保存の  
コツ



調理の  
コツ

板ずりして色よく

ふきは板ずりしてから下ゆで(p.64)すると、色よく仕上がる。まな板にふきをのせて塩をふり(ふき200gに対して塩小さじ1がめやす)、手のひらで押さええるようにころがして、塩をまぶしつける。



ゆでたものは  
水につけて保存

生は葉を落とし、適当な長さ  
に切ってポリ袋に入れる。野  
菜室で保存。  
ゆでたものは、水につけて冷  
蔵保存。毎日水をかえ、2〜  
3日で食べきる。

保存の  
コツ



茎が細く短めのはう  
がやわらかい

✕ 茎が細すぎる  
✕ 茎に褐色の斑点が  
ある

### ふき

選び方

葉の緑色が濃い

ハリがある

### さやいんげん

調理の  
コツ



ゆで具合は爪を  
立ててみる

さやいんげんは熱湯で、鮮やかな緑色になるまでゆでる。ゆで具合は1本とり、爪を立ててかたさをみる(やけどに注意)。

選び方

ハリがあり、みずみずしい

さやの  
先までピンと  
している

豆の形がはっきり  
出ているもの

✕ 白っぽい斑点や黒いしみがある

✕ ハリがない

鮮やかなものがほとんどだが、1、2本、へたのほうを折ってみて、茎があるかないかを確認する。あれば、へたを折り、剥けて筋をひく。

ポリ袋に入れて保存

ポリ袋に入れて野菜室で保存。鮮度が落ちやすいので、3〜4日で使いきる。冷凍するときも、かためにゆでてラップで包み、保存袋に入れる。凍ったまま加熱調理する。

保存の  
コツ



さやいんげん



ふき



そら豆

料理研究家 大井 由紀子  
講師 大井 由紀子  
講師 大井 由紀子

旬の野菜を、毎日おいしく、季節を味わうおかずレシピ。

三月

の野菜で  
毎日おかず

# 旬